

日本共産党 和歌山市会議員

ひめだ高宏ニュース

No. 723

'06.6.21

6月定例市議会報告

沖縄では梅雨が明けたとか。最近の梅雨は、私の子どもどもの時と違ってシトジトと雨が降り続くようなことがありません。バイク通勤の身としては助かりますが、農作物にとってははどうでしょうか。さて、6月定例市議会は一般質問が終わりました。本号は日本共産党議員の質問について報告します。

平和行政 米軍艦船入港と非核平和都市宣言

6月15日(木)私、ひめだは、米軍艦船の和歌山港への入港と非核平和都市宣言の関係をjつて質問しました。5月11日にアメリカ第7艦隊の誘導ミサイル巡洋艦カウペンズが和歌山港へ入港しました。この艦船は、イラク戦争の開戦日に巡航ミサイル・トマホークをイラクに発射しました。

月に非核平和都市宣言を決議し、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念のもとに、非核3原則を将来とも遵守し、あらゆる国のすべての核兵器の廃絶と軍縮を全世界に強く訴え、この人類共通の大義に向かつて、不断の努力を続ける非核平和都市とする」ことを宣言しています。

非核平和都市宣言の実行についての市長の考えをたずねました。また今回の米軍艦船の入港が市民には前日まで知らされなかったのはなぜか、市が入港を知った経緯をたずねました。

日本共産党市議員は、5月10日に①米軍艦船の入港

フリーの人々



(506)

プロの村上人
聞いてあげたい
聞いてあげたい

少子化と子育て
数々の困難
聞いてあげたい

もうけちゃった
聞いてあげたい
もうけちゃった

民主党的
本誌掲載
村上人の
記事
聞いてあげたい
もうけちゃった

を拒否すること、③入港を許可せざるを得ない場合は「非核証明書」の提出を求めることの2項目について、

こんにちは

県会議員の

ふじい健太郎

(その152)

知事に選挙することを市長に申し入れました。一水に對する対応をどうしたかをたずねました。

ん・公務員は住民全体の奉仕者として県民の生存権や基本的人権を守る義務があります。その義務を執行するのが県行政の仕事のほうです。県は、東海・東南海・南海地震が同時に起これば死者5千人、全壊家屋10万5千棟と阪神淡路大震災に相当する被害想定を公表しました。東海地方と比べ

て防災対策の遅れが指摘できます。和歌山港の平和利用と外国艦船に非核証明書の提出を求めるよう要求しました。



ふじい健太郎
県会議員

サンピア和歌山の機能存続

私、ひめたの質問の2つめは、西高松のサンピア和歌山の廃止・売却問題についてです。社会保障庁による年金保険料の流用や巨大施設への年金積立金投入などへの国民の批判が高まるなか、年金保険料などで作られた全国にある28施設を廃止・売却する独立行政法人・年金・健康保険福祉施設整理機構がつくられ

今後5年間に各施設を一般競争入札で売却処分することになり、サンピア和歌山も対象です。地元自治会を中心に機能存続の署名活動などが行われています。

私、ひめたは議員に初当選して初めての議会、91年6月議会で、サンピア和歌山の設置が計画された和歌山大学跡地問題について質問しました。当初計画には

ゴルフ練習場が盛り込まれ反対運動が起こり、この時点でゴルフ練習場の計画は凍結となり、いまは自然のままの公園として、高松地区の緊急時の避難場所となるよう求めました。

この反対運動の中で、もとこの土地は和歌高がでまる時に地元の皆さんが土地を提供したと聞きました。

サンピア和歌山設置の経緯、地域で果たしてまた役割について、機能存続につ

こんにちは日本共産党



国会で自民・公明両党の賛成で医療改悪法が可決・成立しました。訪問先で怒りの声がいっぱい。金のない者は医者にかからなくてもええ

と言っているようなもんだ。「介護保険の通知を見てびっくりした。年金は減っているのに自己負担がどんどん増えていくばかりで生きたる楽しみがない」。ある医療機関では「国は寝巻痛床を減らせとさうが、お母さんの行き場を奪うことで、職員の働き場所をなくすことだ」と政治に対する不満

の事も聞かれます。県政も国の言いなりでお母さんや障害者の医療費の補助制度を切り捨てています。ぜひ皆さんの声を届けるために私を県議に送り出してください。



奥村のり子 (県議候補)

大滝ダム完成までの揚水対策

6月16日(金)日本共産党の後みつる議員は、ごみ処理問題について一般質問をしました。大滝ダムは、これまで5回の計画変更で事業費が200億円から3400億円に膨れ上がり市の負担も約10億円から207億円になりながら、地すべりが解決されていません。後議員は、国からの問

力を求めました。きとりや現地の調査から建設費増に対する不安を示し、ダム建設完成までの間の揚水対策について質問。

後議員は、またゴミ処理問題について、減量計画について質問しました。市では家庭から出る一般ゴミは減っていますが、事業所から出る一般ゴミは増えていることから対策を求めました。

介護保険 利用者の実情に沿った運用を

6月19日(月)日本共産党の南畑幸代議員は、介護問題について一般質問をしました。南畑議員は、介護保険制度が変わり、福祉用具としてベッドを使っている方が介護度の関係でベッドが使えなくなるなどの相談を受けたことを紹介し、起き上がりや寝返りができない場合は、継続して貸与が

可能としていることについて、どういふ場面を想定しているのかと質問。また利用制限を受けた場合、どうするかとたずねました。

南畑議員は、苦情処理について、金沢市で実施している苦情処理委員会の制度を再度(65)に議会で提案(紹介)し、設置の検討を求めました。